

年末年始・旧正月の時期の 防疫対策徹底をお願いします！

人や物の動きが活発になり、
病原体の侵入リスクが高くなるこれからの時期
以下のポイントに注意して、侵入防止対策の徹底をお願いします！

- ① **アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛、および違法肉製品持ち込み禁止の周知**（外国人雇用農家は注意！）。
- ② **農場の境界の明確化および立入禁止の看板の設置。**
- ③ **衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合または物品を持ち込む場合の専用衣服・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒。**
- ④ **野生動物侵入防止対策の防護柵、防鳥ネットの設置・修繕。**
- ⑤ **飼養衛生管理の徹底および飼養家畜の異状を確認した場合の早期通報の徹底。**

伝染病の発生状況

・高病原性鳥インフルエンザ

今シーズンはこれまでで最も早い10月17日から発生が確認。全国どこで発生してもおかしくない状況が続いている。畜舎の再点検を行い、不備を認めた場合は改善を図るなどの「隙」を埋める対策が重要。

・豚熱

野生いのししの感染区域が徐々に拡大。本年はこれまで豚熱発生がなかった県での発生が確認されている。引き続き、農場における飼養衛生管理の徹底を基本として、適時・適切なワクチン接種が重要。

・ランピースキン病

本年11月国内で初めて発生を確認。他都道府県への感染拡大も懸念される状況。未発生地域においても、日頃から農場での吸血昆虫対策や入場する人・車両等の衛生対策を徹底して予防に務めるとともに、異状の早期発見、発症牛の隔離徹底などの感染拡大防止対策が重要。

・アフリカ豚熱、口蹄疫

近隣国を含むアジア地域に広く浸潤。入国者などを介して国内に侵入するリスクは高い状況。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・090-5535-8005 土日・休日の連絡……………090-5544-7868